

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.174)



三河港湾事務所だより



2022年2月号



豊橋技術科学大学の学生が三河港を視察されました



カメリアでの講義の様子

2月8日(火)、豊橋技術科学大学の学生が三河港を視察に訪れました。今回は、同大学の松田准教授より、「講義の一環として、学生に対して、身近にある三河港を見学させてほしい」と依頼をいただき、本視察会を開催しました。

ポートインフォメーションセンター「カメリア」にて、港の役割や三河港の概要説明の後、展望台から港内に立地する企業やモータープール、自動車荷役の状況等を見学後、三河港の特徴などを学ばれました。

また、神野地区の岸壁および明海地区の防波堤(北)のケーソンヤードを見学、岸壁・防波堤の整備内容や役割について、説明を受けられました。

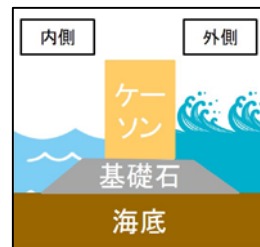


三河港説明の様子（展望台）

学生たちは立体駐車場5階建て相当の巨大な自動車運搬船にいくつもの自動車が搬入される様子や、実物のケーソンを間近で見て、驚いたり感心している様子で、改めて公共事業のスケールの大きさを実感されたことでしょう。

☆ケーソンとは・・・

- ・防波堤や岸壁の基となる、コンクリートや鋼で作られた大型の箱のこと
- ・大きさは様々で、形は直方体のみでなく、円柱状のものなどもあります。



防波堤断面図
(イメージ)



岸壁にて説明を受けている様子



ケーソンヤード見学の様子

三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>
三河港湾事務所公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>



みかわこうらん

三河港湾

検索



国土交通省 中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ





蒲郡ふ頭でのケーソン据付を見学させていただきました！



1月20日(木)に蒲郡ふ頭11号岸壁のケーソン据付を見学させていただきました。

蒲郡ふ頭11号岸壁は、平成30年度末までに350m分の岸壁が完成し、完成自動車の輸出や大型クルーズ船の受入れを実施してきました。

今回の整備目的は、さらに大きなクルーズ船を受け入れるため岸壁を30m延伸するものです。
当日は、完成したケーソンを海上輸送し、起重機船で据付を行いました。

今般は、新型コロナウイルスの影響により、クルーズ船の寄港が全国的に少なくなっている情勢であります、事態の収束とともにクルーズ船が来ることによって蒲郡をはじめ三河周辺にさらなる賑わいがもたらされることを願っております。



ケーソンを海上輸送する様子



ケーソンの据付状況



ケーソン据付完了

《シリーズ》「三河港eyeQカルタ」紹介【は】



◆三河湾で採れる、あさりよりも大きく、縁起物とされている貝は何？◆
【ハマグリ】



今回の「三河港eyeQカルタ」紹介では、【は】について紹介します！

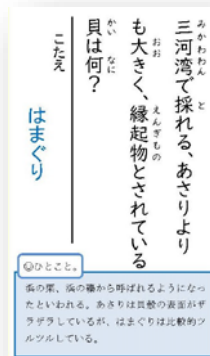


取り札【は】

ハマグリは浜の栗、浜の礫から呼び名がついたとされ、日本では古くから親しまれている食材で、縄文時代から食べられてきたと考えられています。

調理方法としては、殻付きの状態如潮汁、酒蒸し、焼き蛤など、剥き身として寿司、ハマグリ鍋、ハマグリ飯、ぬた、時雨煮など、幅広く利用することができます。

また、来月にはひな祭りがあります。ひな祭りでもお吸い物にハマグリをいれて食べる風習があるのでぜひ、これを機にハマグリを食べてみるのはいかがでしょうか？



読み札【は】



取り札【は】(裏)

当事務所HP内三河港eyeQカルタ専用ページURL
http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/lib/data_karuta.html

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル
おおいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局



三河港湾事務所
〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251

衣浦港事務所
〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>